



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本精工株式会社

コード番号 6471 URL <http://www.jp.nsk.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 内山 俊弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役財務本部副本部長 (氏名) 山名 賢一

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

TEL 03-3779-7111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	251,222	9.6	26,060	27.8	27,616	35.3	17,837	26.6
27年3月期第1四半期	229,307	11.9	20,395	59.1	20,409	50.6	14,091	49.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 25,744百万円 (79.7%) 27年3月期第1四半期 14,329百万円 (△36.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	32.95	32.92
27年3月期第1四半期	26.07	26.04

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,150,251	505,175	41.8
27年3月期	1,129,164	481,859	40.4

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 480,984百万円 27年3月期 456,046百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		17.00	—	17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	490,000	5.5	47,000	15.3	46,000	12.4	31,000	19.7	57.28
通期	1,020,000	4.6	102,000	4.8	100,000	9.9	70,000	13.0	129.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	551,268,104 株	27年3月期	551,268,104 株
28年3月期1Q	9,939,193 株	27年3月期	10,085,598 株
28年3月期1Q	541,280,082 株	27年3月期1Q	540,531,191 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 四半期連結貸借対照表関係に関する注記	10
(6) セグメント情報等	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
平成28年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、平成28年の創立100周年に向け、「売上高1兆円を支える企業基盤の確立」をビジョンとする3年間の中期経営計画に平成25年4月より取り組んでいます。事業戦略としては「収益重視の成長」、経営基盤の強化に向けては「1兆円の物量を回す管理能力の構築」を推進しています。

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観すると、日本経済は原油価格下落の影響や政府・日銀による各種政策効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。米国経済は個人消費を中心に堅調に推移しました。欧州では、ユーロ圏を中心に景気の持ち直し傾向が続きました。一方、中国の景気は緩やかに減速し、アセアンでは総じて景気の足踏み状態が続きました。

このような経済環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,512億22百万円と前年同期に比べて9.6%の増収となりました。営業利益は260億60百万円(前年同期比+27.8%)、経常利益は276億16百万円(前年同期比+35.3%)となりました。税金費用、非支配株主利益等を控除した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は178億37百万円と前年同期に比べて26.6%の増益となりました。

当社グループのセグメントごとの市場環境と業績は次のとおりです。

#### (1) 産業機械事業

産業機械関連需要は、世界全体で緩やかな回復傾向が続いています。地域別にみると、日本では、工作機械向けや半導体向けを中心に増収となりました。米州は一般機械向けの売上高が増加しました。欧州においては、風力発電向けが引き続き好調に推移したものの、アフターマーケット向けで減収となりました。中国では、家電向けは減少しましたが、工作機械向けや風力発電向けなどで増収となりました。その他アジアでは、アフターマーケット向けを中心に売上高が増加しました。

この結果、産業機械事業の売上高は702億85百万円(前年同期比+6.9%)、営業利益は93億84百万円(前年同期比+25.1%)となりました。

#### (2) 自動車事業

自動車市場は、中国の自動車販売は減少に転じましたが、北米市場が堅調に推移し、グローバルには緩やかな成長が続きました。地域別にみると、日本では、トランスミッション向け製品を中心に増収となりました。米州は北米市場が堅調に推移し電動パワーステアリング(EPS)の売上高が増加しました。欧州は自動車市場の緩やかな回復が続き増収となりました。中国では、日系向けの売上高が増加しました。その他アジアにおいては、各国の市場にばらつきがありましたがEPSを中心に増収となりました。

この結果、自動車事業の売上高は1,735億42百万円(前年同期比+12.3%)、営業利益は178億6百万円(前年同期比+28.5%)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債)

資産合計は1兆1,502億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて210億87百万円増加しました。主な増加は有価証券149億51百万円、製品45億71百万円、有形固定資産32億25百万円です。

負債合計は6,450億76百万円となり、前連結会計年度末に比べて22億28百万円減少しました。

## (純資産)

純資産合計は5,051億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて233億15百万円増加しました。主な増加は親会社株主に帰属する四半期純利益178億37百万円、為替換算調整勘定58億81百万円です。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は2,029億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて185億86百万円の増加となりました。また、前年同期末に比べて358億61百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

## (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて197億91百万円増加し、341億26百万円の収入となりました。主な収入の内訳は、税金等調整前四半期純利益276億16百万円、減価償却費101億99百万円であり、一方で主な支出の内訳は、法人税等の支払額55億53百万円です。

## (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて40億96百万円減少し、47億87百万円の支出となりました。

## (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、前年同期に比べて48億41百万円増加し、117億66百万円の支出となりました。主な内訳は、配当金の支払額85億26百万円、非支配株主への配当金の支払額25億71百万円です。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年5月11日に公表しました平成28年3月期連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)について、変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	76,089	74,750
受取手形及び売掛金	189,635	191,252
有価証券	106,141	121,093
製品	74,060	78,631
仕掛品	45,363	42,851
原材料及び貯蔵品	22,746	23,003
その他	61,793	61,546
貸倒引当金	△2,674	△2,719
流動資産合計	573,157	590,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,999	85,624
機械装置及び運搬具（純額）	171,335	176,606
その他（純額）	78,561	75,891
有形固定資産合計	334,896	338,121
無形固定資産		
無形固定資産	11,791	11,628
投資その他の資産		
投資有価証券	118,672	119,159
退職給付に係る資産	77,361	77,458
その他	13,664	13,853
貸倒引当金	△380	△380
投資その他の資産合計	209,319	210,090
固定資産合計	556,007	559,841
資産合計	1,129,164	1,150,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	137,900	142,101
短期借入金	116,909	121,284
未払法人税等	5,804	5,286
その他	78,823	71,248
流動負債合計	339,436	339,920
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	149,491	146,064
役員退職慰労引当金	1,674	1,453
環境対策引当金	179	180
退職給付に係る負債	40,059	39,903
その他	56,463	57,553
固定負債合計	307,867	305,155
負債合計	647,304	645,076
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,938	79,013
利益剰余金	252,667	270,504
自己株式	△4,083	△4,028
株主資本合計	394,699	412,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,438	46,493
為替換算調整勘定	7,592	13,474
退職給付に係る調整累計額	9,316	8,350
その他の包括利益累計額合計	61,347	68,317
新株予約権	252	264
非支配株主持分	25,560	23,926
純資産合計	481,859	505,175
負債純資産合計	1,129,164	1,150,251



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	229,307	251,222
売上原価	177,760	192,280
売上総利益	51,546	58,941
販売費及び一般管理費	31,151	32,881
営業利益	20,395	26,060
営業外収益		
受取利息	205	167
受取配当金	815	969
持分法による投資利益	874	982
その他	632	1,388
営業外収益合計	2,527	3,508
営業外費用		
支払利息	1,217	1,221
その他	1,295	730
営業外費用合計	2,513	1,951
経常利益	20,409	27,616
税金等調整前四半期純利益	20,409	27,616
法人税等	5,605	8,917
四半期純利益	14,804	18,699
非支配株主に帰属する四半期純利益	712	862
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,091	17,837

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	14,804	18,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,081	2,065
為替換算調整勘定	△2,772	5,991
退職給付に係る調整額	363	△977
持分法適用会社に対する持分相当額	△146	△33
その他の包括利益合計	△474	7,045
四半期包括利益	14,329	25,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,800	24,807
非支配株主に係る四半期包括利益	529	937

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	20,409	27,616
減価償却費	9,088	10,199
のれん償却額	28	27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△74	48
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	△1,115	△1,802
受取利息及び受取配当金	△1,020	△1,137
支払利息	1,217	1,221
持分法による投資損益 (△は益)	△874	△982
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,750	△3,348
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,501	△3,378
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,433	4,095
その他	14,110	6,523
小計	34,950	39,084
利息及び配当金の受取額	1,326	1,696
利息の支払額	△1,172	△1,100
独占禁止法関連損失の支払額	△9,103	—
法人税等の支払額	△11,666	△5,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,334	34,126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△89	△57
有価証券の売却による収入	166	6
有形固定資産の取得による支出	△7,832	△10,727
有形固定資産の売却による収入	126	246
投資有価証券の取得による支出	△10	△10
投資有価証券の売却による収入	19	3,055
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,042
貸付けによる支出	△288	△3,000
貸付金の回収による収入	35	5,180
その他	△1,011	△522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,883	△4,787
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△634	△332
長期借入れによる収入	4,889	—
長期借入金の返済による支出	△4,448	△342
自己株式の取得による支出	△6	△1
配当金の支払額	△4,771	△8,526
非支配株主への配当金の支払額	△2,009	△2,571
その他	56	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,925	△11,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	△366	1,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,841	18,586
現金及び現金同等物の期首残高	168,940	184,374
現金及び現金同等物の四半期末残高	167,098	202,960

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 四半期連結貸借対照表関係に関する注記

## (1) 訴訟事項等

## (前連結会計年度)

当社及び当社の一部子会社は、その製品の取引に関して競争法違反の疑いがあるとして海外の関係当局による調査等を受けており、当社グループは、これに対して全面的に協力しています。

また、米国及びカナダにおいて、原告である軸受製品等の購入者等の代表者等から、当社並びに当社の米国及びカナダの子会社を含む被告らに対して複数の集団訴訟等が提起されています。原告は、被告らが共謀して、これらの国において軸受製品等の取引に関する競争を制限した等と主張し、被告らに対して損害賠償、対象行為の差止め等を請求しています。

当社並びに当社の米国及びカナダの子会社としましては、原告による請求に対して、正当性を主張して争っていく所存です。

なお、当社又は当社の子会社若しくは関係会社は、上記訴訟と同種又は類似の訴訟等を今後提起される可能性があります。

上記調査等及び訴訟等の結果として、今後、課徴金等による損失が発生する可能性があります。現時点ではその金額を合理的に見積もることは困難であり、当社の経営成績等に与える影響は明らかではありません。

## (当第1四半期連結会計期間)

当社及び当社の一部子会社は、その製品の取引に関して競争法違反の疑いがあるとして海外の関係当局による調査等を受けており、当社グループは、これに対して全面的に協力しています。

また、米国及びカナダにおいて、原告である軸受製品等の購入者等の代表者等から、当社並びに当社の米国及びカナダ等の子会社を含む被告らに対して複数の集団訴訟等が提起されています。原告は、被告らが共謀して、これらの国において軸受製品等の取引に関する競争を制限した等と主張し、被告らに対して損害賠償、対象行為の差止め等を請求しています。

当社並びに当社の米国及びカナダ等の子会社としましては、原告による請求に対して、正当性を主張して争っていく所存です。

なお、当社又は当社の子会社若しくは関係会社は、上記訴訟と同種又は類似の訴訟等を今後提起される可能性があります。

上記調査等及び訴訟等の結果として、今後、課徴金等による損失が発生する可能性があります。現時点ではその金額を合理的に見積もることは困難であり、当社の経営成績等に与える影響は明らかではありません。

## (6) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,738	154,554	220,292	9,014	229,307	—	229,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	6,650	6,650	△6,650	—
計	65,738	154,554	220,292	15,664	235,957	△6,650	229,307
セグメント利益（営業利益）	7,502	13,855	21,358	1,058	22,417	△2,021	20,395

当第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	70,285	173,542	243,827	7,395	251,222	—	251,222
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	6,464	6,464	△6,464	—
計	70,285	173,542	243,827	13,859	257,687	△6,464	251,222
セグメント利益（営業利益）	9,384	17,806	27,190	1,123	28,313	△2,253	26,060

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

## 1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
売上高	229,307	235,083	247,512	262,983	974,885	251,222	109.6%
営業利益	20,395	20,350	26,274	30,308	97,327	26,060	127.8%
経常利益	20,409	20,517	25,906	24,170	91,002	27,616	135.3%
税金等調整前四半期純利益	20,409	17,491	25,906	24,170	87,976	27,616	135.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,091	11,799	17,834	18,238	61,962	17,837	126.6%
1株当たり四半期純利益(円)	26.07	21.82	32.97	33.70	114.56	32.95	—
連結子会社数(社)	93	93	93	93		90	—
日本	21	21	21	21		20	—
海外	72	72	72	72		70	—
期末従業員数(人)	30,837	31,131	31,299	31,088		31,467	—
日本	11,277	11,185	11,113	11,036		11,092	—
海外	19,560	19,946	20,186	20,052		20,375	—

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成28年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	490,000	105.5%	530,000	103.8%	1,020,000	104.6%
営業利益	47,000	115.3%	55,000	97.2%	102,000	104.8%
経常利益	46,000	112.4%	54,000	107.8%	100,000	109.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	31,000	119.7%	39,000	108.1%	70,000	113.0%

## 2. セグメント売上高

(単位:百万円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
報告セグメント							
産業機械事業	65,738	66,799	70,351	73,473	276,361	70,285	106.9%
自動車事業	154,554	157,204	168,403	176,837	656,998	173,542	112.3%
計	220,292	224,004	238,755	250,308	933,359	243,827	110.7%
その他	15,664	19,155	17,520	20,578	72,917	13,859	88.5%
調整額(消去)	△ 6,650	△ 8,076	△ 8,763	△ 7,902	△ 31,391	△ 6,464	—
合計	229,307	235,083	247,512	262,983	974,885	251,222	109.6%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成28年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械事業	142,500	107.5%	149,500	103.9%	292,000	105.7%
自動車事業	335,000	107.5%	366,000	106.0%	701,000	106.7%
その他	27,000	77.5%	27,000	70.9%	54,000	74.1%
調整額(消去)	△ 14,500	—	△ 12,500	—	△ 27,000	—
合計	490,000	105.5%	530,000	103.8%	1,020,000	104.6%

## 3. セグメント利益(営業利益)

(単位:百万円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
報告セグメント							
産業機械事業	7,502	7,001	8,093	11,766	34,362	9,384	125.1%
自動車事業	13,855	14,365	18,685	18,813	65,718	17,806	128.5%
計	21,358	21,367	26,778	30,577	100,080	27,190	127.3%
その他	1,058	1,095	1,706	1,919	5,778	1,123	106.1%
調整額(消去)	△ 2,021	△ 2,112	△ 2,210	△ 2,188	△ 8,531	△ 2,253	—
合計	20,395	20,350	26,274	30,308	97,327	26,060	127.8%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成28年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械事業	18,000	124.1%	20,000	100.7%	38,000	110.6%
自動車事業	32,000	113.4%	38,000	101.3%	70,000	106.5%
その他	2,000	92.9%	1,500	41.4%	3,500	60.6%
調整額(消去)	△ 5,000	—	△ 4,500	—	△ 9,500	—
合計	47,000	115.3%	55,000	97.2%	102,000	104.8%

## 4. 設備投資額、減価償却費

(単位:百万円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
設備投資額	7,335	10,289	11,348	20,225	49,197	9,410	128.3%
減価償却費	9,088	9,379	9,879	10,222	38,568	10,226	112.5%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成28年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
設備投資額					55,000	111.8%
減価償却費					42,000	108.9%

## 5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
研究開発費	2,515	2,856	2,621	2,668	10,660	2,550	101.4%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成28年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
研究開発費					11,000	103.2%

## 6. 為替換算レート

(単位:円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期想定
期中平均レート							
US \$	102.16	103.92	114.53	119.11	109.93	121.36	115.00
ユーロ	140.07	137.77	143.06	134.18	138.77	134.16	125.00

(単位:円)	平成27年3月期					平成28年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期想定
期末レート							
US \$	101.36	109.45	120.55	120.17	120.17	122.45	115.00
ユーロ	138.31	138.87	146.54	130.32	130.32	137.23	125.00

以上